

生ごみを電気に変えるバイオガス発電の今がわかる ～リサイクル×地産地消エネルギーの創出～

◇当センターでは、リサイクル技術の開発と回収方法などの社会システムの構築により、廃棄物減量化に取り組んで参りました。

◇生ごみについては、エネルギーポテンシャルが高く、貴重なバイオマスですが、リサイクルの取り組みはなかなか進みません。そのような中、固定価格買取制度(FIT)が始まったことから、生ごみ等によるバイオガス発電施設の普及拡大に弾みがつくことが期待されています。

◇このたび、プラントメーカー、バイオマス利活用の支援機関、及びバイオガス発電事業に取り組まれている民間事業者と自治体のご協力により、バイオガス化施設設計の考え方や現状・課題等について、セミナーを開催することとなりました。

◇生ごみバイオガス発電に興味のある企業、行政機関など多くの関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 平成25年10月18日(金) 13:00～15:45

場 所 AIM(西日本総合展示場 新館横) 3階 315会議室
(福岡県北九州市小倉北区浅野3-8-1 別添地図をご参照ください。)

セミナー プログラム

13:00～13:05 主催者あいさつ

13:05～13:45 講演1

「バイオガス発電施設計画・設計の考え方」

講師 鹿島建設(株) 環境本部 環境施設グループ長 八村 幸一 氏

13:45～14:25 講演2

「全国のバイオガス発電の取組状況と課題」

講師 (一社)地域環境資源センター バイオマスチームリーダー 岡庭 良安 氏

……………<休憩 10分>……………

14:35～15:10 講演3 地域での先進事例／企業での取組(東京都)

「日本初！生ごみを電気と都市ガスにリサイクル」

講師 (株)市川環境エンジニアリング 執行役 東京支店長 中新田 直生 氏

15:10～15:45 講演4 地域での先進事例／自治体での取組(新潟県長岡市)

「最新鋭！国内最大級の生ごみバイオガス発電センターが稼働」

講師 長岡市環境部環境施設課 課長補佐 瀧澤 信雄 氏

《お問合せ・参加申込》

福岡県リサイクル総合研究事業化センター 研究開発課 大屋・小宮

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号 産学連携センタービル4階

TEL : 093-695-3068

FAX : 093-695-3066

E-mail : seminar25@recycle-ken.or.jp

URL : <http://www.recycle-ken.or.jp>